



Urban Design Center
Matsuyama

松山アーバンデザインセンター
Urban Design Center Matsuyama

アーバンデザインセンター(UDC)とは | 理念



課題解決型=未来創造型
まちづくりのための
公・民・学連携プラットフォーム

▶「新たなまちづくりスキーム」を構築する

UDCM | 運営体制 (2024.4時点)

松山市都市再生協議会

2014.2設立
意思決定組織/年2回協議会開催

委託事業から
自主事業に

松山市

〈公〉 松山市
(事務局)

〈民〉 商工会議所
伊予鉄グループ
まちづくり松山

〈学〉 愛媛大学、松山大学、
東雲女子大学、聖カタリナ大学、
東京大学

管理 ↓ ↑ 報告

事業・運営費

2014.4設立

事業・運営費

松山アーバンデザインセンター (UDCM)

愛媛大学防災情報研究センター
アーバンデザイン研究部門

2014.4設立

専門家雇用、事業・研究活動の実施、他大学との連携

一般社団法人
松山アーバンデザインネットワーク

2020.10設立

収益事業（視察対応事業など）、委託業務実施

〈コアメンバー〉…プロジェクト全体の管理、各担当

センター長 羽藤 英二 (東大院工学系研究科兼任)
副センター長 松村 暢彦 (愛大社会共創学部,工学部兼任)
羽鳥 剛史 (愛大社会共創学部,工学部兼任)
ディレクター 3名 (市派遣、建設コンサルタント派遣、愛大防災情報研究センター)
アシスタントディレクター 2名 (愛大防災情報研究センター,愛媛銀行)
事務補佐員 2名 (愛大社会連携推進機構、愛大地域協働支援部)
学生スタッフ 21名 (愛大社会連携推進機構、愛大地域協働支援部)

〈アドバイザー (所属先のみ記載)〉…個別プロジェクトへの助言
公：国土交通省

〈プロジェクトディレクター (所属先のみ記載)〉
…個別プロジェクトへの参画
民：復建調査設計、いよぎん地域経済研究センター
学：愛媛大学、東京大学、東京理科大学、豊橋技術科学大学、
坂の上の雲ミュージアム、セキ美術館

① 担い手育成

- ◎アーバンデザイン
スマートシティスクール



② 公共空間の利活用

- 空間デザインマネジメント
(エリアマネジメントのコーディネーター)



③ まちづくり拠点の運営

- もぶる라운ジの運営
- 展示や企画の開催



④ 研究会、研究活動等

- 研究会やフォーラム等の開催
- アーバンデザイン研究会
- 情報発信



連携プロジェクト

支援事業

- スマートシティ支援事業
- まつやま歴史まちあるき
- ◎まちづくり活動支援事業

駅周辺整備

- ・松山駅周辺整備
- ・松山市駅前広場整備

建替え・再開発

- ・市役所新庁舎周辺整備
- ・湊町三丁目C街区

その他

- ◎視察対応事業

協力プロジェクト

UDCM | 4つの役割

都市空間のデザイン・マネジメント
▶連携プロジェクト, 協力事業他

Mission1

創る

空間デザイン
マネジメント



まちづくりの担い手育成プログラムの実施
▶①スマートシティ②利活用③拠点運営

Mission2

学ぶ

まちづくりの
担い手育成



賑わい・市民参加を促すプログラムデザイン
▶②利活用③拠点運営

Mission3

交わる

賑わいの創出



ラジオ・SNSなどによるまち情報発信
▶②利活用③拠点運営④研究活動

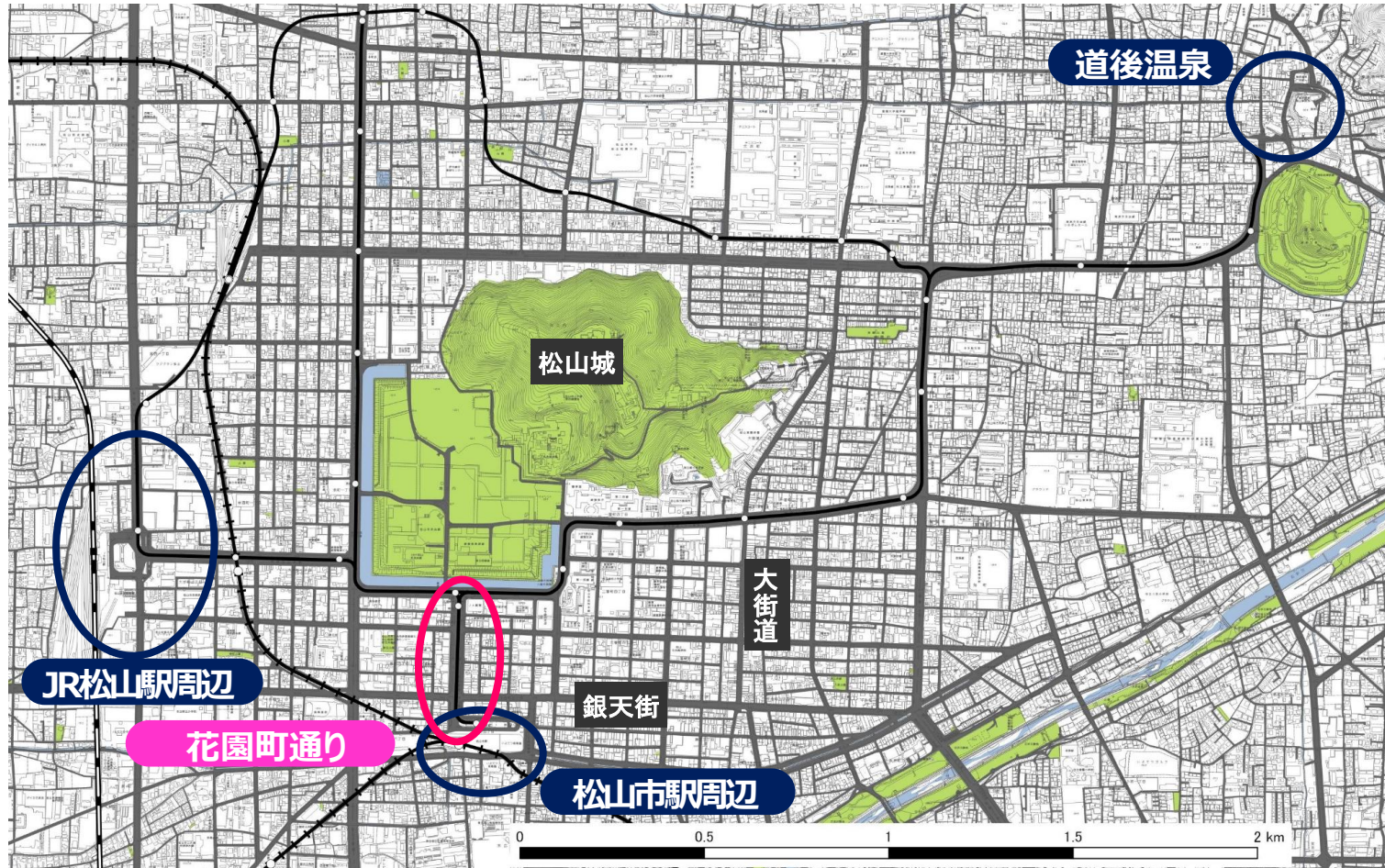
Mission4

知る

情報発信



花園町通り | 新たなシンボルロード



Mission1

創る

空間デザイン
マネジメント

花園町通り | 新たなシンボルロード



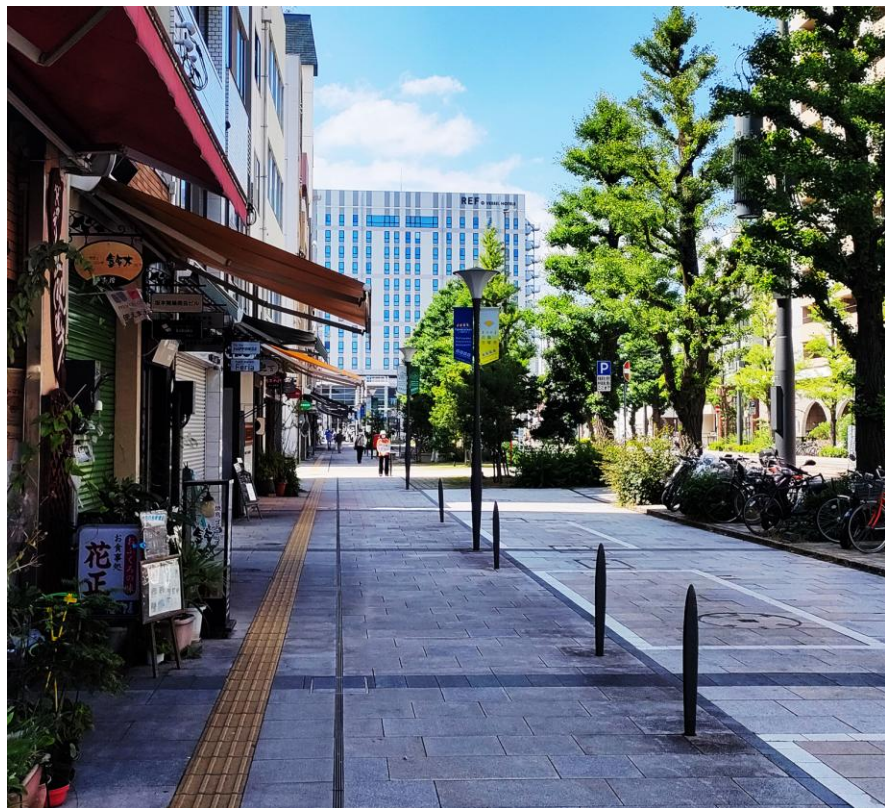
 **GOOD DESIGN AWARD 2018**



写真：山内紀人
(土木学会デザイン賞HP (<http://design-prize.sakura.ne.jp/archives/result/1213>) より)

「まちづくり」の継続とは！？

現実と理想



現実(まちづくりを続けなかったとき)



理想

「まちづくり」の継続とは！？

【UDCMの取組】 道路への既成概念を変えて、人を集める



「まちづくり」の継続とは！？

【地元の商店組合の取組】 道路への既成概念を変えて、人を集める



「まちづくり」の継続とは！？

【一般の方の取組】 得意な分野で人を集める



荷捌きスペースを使うキッチンカー



バンド演奏会

「まちづくり」の継続とは！？

【アーティストの取組】 常識を覆す



「まちづくり」の継続とは！？

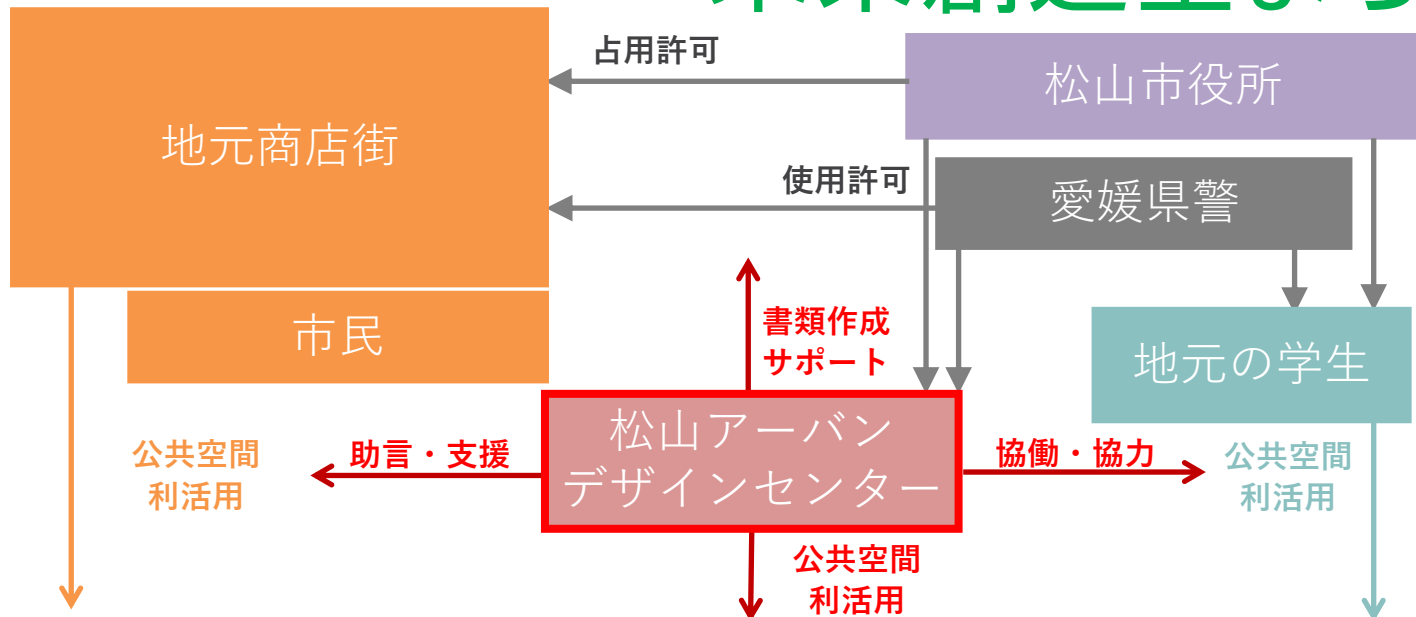
【学生の取組】常識を覆す



「まちづくり」の継続とは！？

今まで実施に至っていない みんなの想いを形にする

未来創造型まちづくり



「まちづくり」の担い手の育成について

学生スタッフ(アルバイト)

大学生を中心として

もぶるラウンジ運営アルバイト

延べ79名学生参画（男25名、女54名）

※2024年3月時点

**「まちづくり」について
学びながらアルバイトができる
自ら考えた「まちづくり」を
実践できる**



「まちづくり」の担い手の育成について

学生スタッフの企画

企画書

企画名：花を植えてみよう！

企画者：内田

1. 背景(問題意識)

花園町通りには、植物が枯れているゾーンがある。

2. 目的

大人も子供も花を植えてもらうことで、花園町通りに愛着を持ってもらう。



5月21日(日)

松山アーバンデザインセンター/もぶるラウンジ
(松山市花園町 4-9 岡田ビル 1F)

どちらも 参加無料



コケ玉をつくらう！

10:00～15:00

先着25名(なくなり次第終了)

みなさん知ってましたか？
コケ玉ってすぐかわかんないです！
自分だけのコケ玉を作ってみませんか？
もちろんお子さまも大歓迎です！

花を植えてみよう！～花園町通りに彩りを～

13:00～14:00

先着12組 13:00集合 @もぶるラウンジ

いろいろな四季の植物が植えられている花園町通り。
みんな花壇に植物を植えて
花園町通りを新たな“彩り”の空間にしませんか？
当日はスタッフによるいろいろな植物の解説付き！

松山アーバンデザインセンター/もぶるラウンジ

平日：10:00～19:00 / 土日：10:00～17:00 (祝日休)

※5月中旬平日は、最終的に19:00まで開催します

Email: udcmlounge@gmail.com TEL: 089-968-2920

ホームページ



Twitter



Instagram



「まちづくり」の担い手の育成について

学生スタッフの企画

企画書

企画名：花を植えてみよう！

企画者：内田

1. 背景(問題意識)

花園町通りには、植物が枯れているゾーンがある。

2. 目的

大人も子供も花を植えてもらうことで、花園町通りに愛着を持ってもらう。



「まちづくり」の担い手の育成について

学生スタッフの企画

企画書

企画名：楽しく遊ぼうさい！学ぼうさい！

企画者：谷淵

1. 背景(問題意識)

地震や大雨など、異常気象が近年多発しているため、事前の備えが必要となる。

2. 目的

親子で防災について話し合う機会を創出する。

もぶるラウンジ 11月学生企画

～防災を学ぶ学生プレゼント～ **参加無料**

楽しく学ぼうさい！ 遊ぼうさい！

11月24日(日) 松山アーバンデザインセンター
もぶるラウンジ
松山市花園町4-9 岡田ビル1階

10:00 ~ 15:00

はじめて“親子”で
防災について話し合ってみませんか？
もしもの時、あなたの大切な人のために
災害はいつ、どこで起こるか予測できません。
あなた自身と家族の安全を確保するための準備をしておく必要があります。
未来を守るために、今できることから始めませんか？

講演イベント (11:00 ~ 12:00 ごろ)

「東北地震被災地研修で学んだこと」
愛媛大学社会共創学部 2年
上島 瑛惟人さん

体験イベント (10:00 ~ 15:00)


- マイタイムライン
(災害時行動計画)
をつくってみよう
- 非常食を
食べてみよう
(限定30食)
- 新聞紙スリッパを
つくってみよう

展示イベント (10:00 ~ 15:00)

・非常用簡易トイレ ・防災クイズ

ゲスト：防災リーダークラブ (松山市認定 NPO 団体)
※興味あるイベントのみの参加も大歓迎です！

公式LINEで
最新情報を発信中！



「まちづくり」の担い手の育成について

学生スタッフの企画

企画書

企画名：楽しく遊ぼうさい！学ぼうさい！

企画者：谷淵

1. 背景(問題意識)

地震や大雨など、異常気象が近年多発しているので、事前の備えが必要となる。

2. 目的

親子で防災について話し合う機会を創出する。



「まちづくり」の担い手の育成について

学生スタッフの企画

企画書

企画名:もぶるのもちつきたべとおみ!

企画者:進藤/柴岡

1. 背景(問題意識)

松山市に住んでいる方たちはもちをつく機会がない家が多いため、日本の伝統行事への関心が薄れているのではないかと感じている。

2. 目的

日本の伝統文化に実際にふれ、興味をつことで、おもちを通して、各地域について学ぶ機会をつくる。

もぶるラウンジ | 1月学生企画

**もぶるのもちつき
たべとおみ!**

with 久谷のみなさん



参加
無料

花園町通りで、杵と臼を使った本格的なもちつきを行います!
松山市の久谷地区にある「旧通路宿坂本屋」では毎年餅つきが行われており、主催の「坂本屋運営委員会」の皆さんに今回ご協力いただきます。
つきたてのおもちを食べに、ぜひお越しください!

1月26日(日)
11:00 ~
※材料が無くなり次第終了

会場:松山アーバンデザインセンター もぶるラウンジ
(松山市花園町4-9 岡田ビル1階)

「まちづくり」の担い手の育成について

学生スタッフの企画

企画書

企画名:もぶるのもちつきたべとおみ!

企画者:進藤/柴岡

1. 背景(問題意識)

松山市に住んでいる方たちはもちをつく機会がない家が多いため、日本の伝統行事への関心が薄れているのではないかと感じている。

2. 目的

日本の伝統文化に実際にふれ、興味をつつことで、おもちを通して、各地域について学ぶ機会をつくる。



「まちづくり」の担い手の育成について

学生スタッフの企画

企画書

企画名:もぶるレストランからの脱出

企画者:川中

1. 背景(問題意識)

夏らしいイベントを開催することで、花園町通りに足を運ぶきっかけづくり、もぶるラウンジの新たな使い方を提案したい

2. 目的

もぶるラウンジで夏の思い出をつくらう

もぶるラウンジ夏の学生企画

もぶるレストラン からの脱出

花園町通りにある「もぶるレストラン」にやってきたあなた。
レストラン奥に隠された謎を解き明かし
無事に脱出を果たすことはできるのか？
夏にぴったりのちょっぴり怖い、謎解き脱出を開催！

参加無料 2024 8.23(金)/24(土)

① 11:00~12:00 ② 13:00~14:00 ③ 15:00~16:00
(※③は金曜日だけの営業となります)

学生スタッフの企画

企画書

企画名:もぶるレストランからの脱出

企画者:川中

1. 背景(問題意識)

夏らしいイベントを開催することで、花園町通りに足を運ぶきっかけづくり、もぶるラウンジの新たな使い方を提案したい

2. 目的

もぶるラウンジで夏の思い出をつくらせよう



「まちづくり」の担い手の育成について

学生スタッフの企画

企画書

企画名:もぶるレストランからの脱出

企画者:川中

1. 背景(問題意識)

夏らしいイベントを開催することで、花園町通りに足を運ぶきっかけづくり、もぶるラウンジの新たな使い方を提案したい

2. 目的

もぶるラウンジで夏の思い出をつくらう



「まちづくり」の担い手の育成について

地方都市の現状

そこでUDCMが考える一つの打開策

UDCMのこれまでの知識と経験



今まで着目されてこなかった
地域資源



まちづくりに興味がある人

アーバンデザイン・
スマートシティスクール松山2024



「まちづくり」の担い手の育成について

アーバンデザイン・スマートシティスクール松山2024

アーバンデザイン・スマートシティスクール松山2024

「地域デザインミュージアムをつくる」 受講生募集

アーバンデザイン・スマートシティスクール松山とは？

地域資源を生かし、新たな公共空間の構想と計画を実践する参加型学習プログラムです。受講生はグループワークを通して、対象とする地域の歴史的成り立ちなどを踏まえた実践的なまちづくり活動を学びます。

過去のスクールの具体的な取り組みについては、
<https://udcm.jp/2023/04/01/udscschool/>をご覧ください。



参加
無料

スケジュール

ガイダンス

7/2 (火)

18:00~20:00

まちあそび

7/6 (土)

9:00~12:00

講師：伊藤香織
(東京理科大学教授)

レクチャー 全3回

対面・オンライン

MC：羽藤英二 (UDCM センター長 / 東京大学教授)

7/17 (水) 18:30~20:30

テーマ 空間をつくる

講師：西澤徹夫 (西澤徹夫建築事務所)
浅子佳英 (PRINT&BUILD)
森 純平 (PARADISEAIR)

8/6 (火) 18:00~20:00

テーマ 空間をつかう
講師：赤井あずみ (キュレーター/HOSPITALE プログラム・ディレクター)
杉田真理子 (一般社団法人 for Cities 代表理事・都市デザイナー)

8/3 (土) 10:00~15:00

会場：セキ美術館

テーマ ミュージアムを表現する

講師：関 厚子 (セキ美術館 副館長・学芸員)
中野靖子 (伊丹十三記念館 学芸員)

社会実験

urban design week.

10月中旬~
11月上旬のうち
9日間程度
(調整中)

グループで提案したプランを
社会実験として実施します。



グループ
ワーク 7/6 (土) ~
1~2回程度 / 週
社会実験の実施に向け、
各グループで計画・準備
を行います。

プラン発表会
(中間報告会) 8/20 (火)
18:00~20:00

今年度 (2024)

【受講生】 計28名

学生

：松山工業高校、
松山大学、愛媛大学

民間企業

：伊予銀行、NTT

など

行政

：広島県、松山市

urban design week.



写真をヒントにその場所を探すまち探検



店舗を巡るウォークラリー



自由なお絵かきスペースの設置



大なわとびの体験スペース

④ 松山パーソントリップパネル展

スクール連携 “パーソントリップ班”

松山 パーソントリップ パネル展

もぶるラウンジ



2024 10.12(sat)–10.20(sun) 10:00–19:00



都市と交通は人が生きる上で不可欠な「移動」を支えるインフラです。

しかし、人口減少・公共交通の衰退・気候変動の危機に際し

これまでの「移動」の概念を見直していく必要があるのではないでしょうか。

本展示では人の移動のビッグデータの分析により

松山の都市・交通の現状を読み解き、現在の「移動」の特徴と課題を提示します。

それをもとに、日本の他の地域や外国の事例を参考にコンピューターの力を借りながら

しかし最後には、自らの住む地域と周りの人の生活を見つめて

これからの松山の都市と交通に必要なことをいっしょに考えましょう。

MATSUYAMA'S TRANSPORTATION PLANNING PERSPECTIVES

REDUCE CAR USE IN THE CITY CENTER

- Make car use less convenient in the city center
- Reduce the number of parking spots in the city center
- Transform car oriented infrastructure into people-oriented space
- Increase the number of pedestrian spaces and biking lanes

IMPROVE PUBLIC TRANSPORT AND BIKING INFRASTRUCTURE

- Fare integration**
 - 1 pass for every public transport mode with unlimited trips in a zone
 - Discounted/free parking
 - Discounts on bike rental
- Zone-based public transport pass**
- Enhance convenience of multimodality**
 - Build parking areas near the station
 - Easier transfers between modes at the station
 - Add biking itineraries signage

COMMUNICATION AND SURVEYING

- Understand people's needs**
 - Conduct public transport users satisfaction survey
 - Gather citizen's suggestions for the network
- Promote the benefits of public transport**
 - Promote public transport's benefits over the car from an environmental perspective
 - Provide clear and easy to understand information
- 37%** of people in Sweden chose train over flying after learning about the aviation industry's climate impact (20% in 2018)

INCREASE THE CITY CENTER'S ATTRACTIVITY

- Diversify the shopping offer**
 - Increase the number of shops, cafe, restaurants,...
 - Create rest areas and playgrounds
- Create places for people to meet and enjoy**

松山パーソントリップパネル展



③ 五感で学ぶ 桑原(地区)LAND

スクール “桑原班”

畑寺児童館 / 畑寺福祉センターをマイクラフトで再現

このまちの未来をつくってみよう!

児童館を再現したマイクラフトの中に実際に欲しいと思う建物を作ってみたい
施設内を動物園にしたり農園にしたり、自由な発想でこのまちの未来を創作

2024年10月12日(土)～20日(日)

KUMABARA LAND



リアル バーチャル
現実と仮想空間で

すべてのエリアを冒険して新しい発見をしよう!

五感で学ぶ

桑原(地区)LAND

桑原地区にある多くの地域の魅力を施設内に再現
歴史や文化を知り、今を感じて、未来を描く

体験型ミュージアム

常設展示【展示期間：10/12～20】

イベント【土日のみ】

**淡路ヶ峠
疑似登山写真展**
3m超パノラマ写真等で
登山疑似体験



**まちの歴史
写真展**
写真でタイムスリップ
(協力：桑原地区まちづくり協議会)



**水によるまち形成
パネル展**
水路の発展によりまちが
形成された経緯のパネル展



**東野お茶屋台遺跡
出土品展示**
土師器と寛永通宝の展示
(協力：松山市考古館)



**私が作った
マイクラ作品展示**
マイクラで自由な発想により
制作した作品をパネル展示



桑原シールパズル
施設内に隠された4つの
パズルを探して絵を完成



**東野お茶屋
空間再現**
江戸時代に実存した
巨大な大名庭園を再現
お抹茶/お茶菓子提供(19日)
地域の歴史を朗読



水を感じる空間
桑原の水の中にいるように演出
幻想的な空間内で
記念撮影のみOK



**みんなで作る
まちの未来**
マイクラで施設を再現
自由な発想で未来を創作



**桑原地区ッキー
をつくろう**
3Dプリンターでつくった
型によるクッキーづくり



竹割体験
東野お茶屋の竹を切って
開発した舌笄を体験



2024年10月12日(土)～20日(日)

畑寺児童館 / 畑寺福祉センター (松山市畑寺4丁目8-5)

主 催：松山アーバンデザインセンター / 愛媛大学 防災情報研究センターアーバンデザイン寄附研究部門
一般社団法人 松山アーバンデザインネットワーク
後 援：松山市 / 愛媛大学 研究協力会 アーバンデザイン研究部会

※実施内容等に変更が生じる場合がありますので、詳細は松山アーバンデザインセンターHPでご確認をお願いします

五感で学ぶ 桑原(地区)LAND

